

まらめま

第52号
平成30年7月1日

〈発行〉(公社)江田島市シルバー人材センター
江田島市江田島町中央1-15-15 江田島市シルバーワークプラザ TEL(0823)42-5211/FAX(0823)42-5051
大柿支所 江田島市大柿町大原1118-2 TEL/FAX(0823)57-3191
<http://etajima-sc.com/>



平成30年度定時総会で開会宣言をする重松副理事長

盆灯籠はり
頑張ってます！

会員募集中!!

入会に関するお問合せ先
0823-42-5211
(平日の08:30～17:15)



平成30年度 定時総会

平成30年度定時総会の議題

- 第一号議案 平成29年度事業報告及び平成29年度決算の承認並びに監査報告の件
- 第二号議案 理事長に対する権限委任の承認の件
- 第一号報告 平成30年度事業計画の件
- 第二号報告 平成30年度収支予算並びに平成30年度資金調達及び設備投資の見込みの件



平成30年度定時総会が5月30日（水）午後1時30分から江田島コミュニティセンターにおいて重松副理事長の開会宣言で開催されました。

田口理事長の開会のあいさつに続き、御臨席頂いた明岳市長及び林市議会議長代理の山本一也文教厚生常任委員長から心温まる御祝辞を頂き、山本福祉保健部長及び山田福祉保健部高齢介護課長にも錦上花を添えて頂きました。

東谷会員が議長に選出され議事進行を行い提案しました議案は、すべて可決・承認されました。

御来賓の皆様

江田島市長	明岳 周作様
江田島市議会議長代理	山本 一也様
文教厚生常任委員長	山本 修司様
福祉保健部長	山田 浩之様
高齢介護課長	



理事長
たぐち よしひさ
田口 宜久

平素は、当シルバー人材センターの業務について格段の御理解・御協力を賜り厚くお礼を申し上げます。また、平成30年度定時総会開催に当たり御案内を差し上げましたところ、明岳市長並びに山本一也文教厚生常任委員長、更に市の関係要路の出席を頂き、公務御多用の折、我々のために御臨席賜り厚くお礼申し上げます。

まず最初に、当シルバー人材センターにおいても様々なPR活動を行って会員確保に努めたところで、現状は中期事業推進計画で目標としておりました二百八十名の会員数には至っておらず、まだまだ努力が必要であると思われる状況となっています。

次に平成二十九年度から平成三十三年度を目標とした第二次中期事業推進計画を作成しました。それは、当シルバー人材センターが今後もち続可能な組織として、地域社会に貢献し続けたいと思っているからです。

その中で、私は四つの柱を立てました。

一つ目は、信頼と信用の構築です。このことは、社会生活を営む上での基本ではないかと考えます。

二つ目は、法令順守の重要性です。シルバーの就業の基本は「臨・短・軽」

とされています。このことを今一度認識して頂きたいと思えます。

三つ目は、説明責任の励行です。物事を行う上で相手に十分説明出来るように責任を持って行動されるようお願いいたします。その一つの例として【見積制度】の確立があると考えます。

最後の四つ目は、安全・安心作業の実施です。

長くなりましたが、せっかくの機会ですので、平成30年度の事業計画及び予算の概要について申し上げます。事業計画とリンクした予算額ですが経常収益は一二〇六〇万円余を見込んでおり経常費用は一三四二一〇万円余としており差引き一三六一万円余の赤字予算を計上しております。

この厳しい状況を踏まえ、冒頭で申しましたように健全財政を目指して今年度事業運営を推進します。何とぞ来賓各位並びに会員皆様のお一層の御指導・御鞭撻を頂きますようお願い申し上げます。私の挨拶を終わりといたします。





江田島市長
あきおか しゅうさく
明岳 周作

皆さん、こんにちは。ただ今、御紹介を賜りました、江田島市長の明岳周作でございます。

皆様方には、日頃から市政に御支援、御協力を賜っておりますこと厚く御礼申し上げます。

さて、本日は、江田島市シルバー人材センターの定時総会にお招き頂きました。誠にありがとうございます。本日、平成三十年度の定時総会がこうして皆さん御出席の下、盛会に開催されますこと、まずもっておめでとございます。心からお喜びを申し上げます。田口理事長様をはじめ、二〇〇名を超す会員の皆様方には、今日の議案書にもありますが、「自主・自立、共働・共助」すばらしい基本理念だと思えます。自分たちで考え、自分たちで作って、一緒になって働き、互いに助け合う。その江田島市シルバー人材センターの理念、これは私どもの江田島市のまちづくりにも相通するものがあるかと思えます。この想いを皆様方が持つて、日々頑張っておられることに改めて心から敬意を表し、感謝を申し上げますと存じます。

少し市政の報告をさせて頂きたいと思えます。私が市長に就任してもうすぐ一年と六か月を迎えようとしています。この間、住む人も、訪れる人も「ワクワクできる島」えた

じま」を目指して頑張っておりますが、特に「しごとの創出」、「子育てしやすい環境づくり」、「健康寿命の延伸」この三つを柱に、重点的に取り組んでいます。

まず、しごとの創出という面では、障害者の方のための、就労継続支援A型事業所を誘致いたしました。これによりまして、障害者の方も江田島市内において働くことができる。保護者の方も安心していただけるのではないかと思います。

そして、多くの雇用が見込まれる新ホテルの建設です。これは、残念ながら、皆さんも新聞等でご存知のとおり、二月五日に東洋観光グループが辞退しまして、心機一転、三月公募をいたしております。これは来年の二月までに事業提案書を出して頂き、三月にプロポーザルで事業者の方々から説明を聞き、審査をして決定したいと思っております。

ぜひとも良い事業者の方と協定を提携し、建設をし、雇用を生み出したい。このように思っています。

子育てしやすい環境づくりという面では、「認定こども園えたじま」が四月にオープンいたしました。来年の四月には、「認定こども園のみ」というのを鹿川に整備をしていきたい。若い世代の方々が、江田島でこどもを育てやすい、そういった環境を作ってまいります。また、保護者の方が願っておられます、病児保育にも今後、努力していきたい。このように思います。

最後の「健康寿命の延伸」ということで、これは、力を入れてやっていきたいと思っております。平均寿命です。先般、新聞にも出ま

たが、全国の平均寿命八〇・九八歳が男性、そして女性が八七・一四歳です。江田島はどうかというところ、男性が八〇・二歳です。全国の市町村が一七四〇ありあります。その中のランクでいえば一三二八位です。それから女性の方は、さきほど八七・二四歳が平均と言いました。江田島は八六・八歳。全国の市町村の一七四〇余りの中でどうかというところ、一四二位なのです。ですから、こんなに素晴らしい環境、こんなに素晴らしい人情が厚いこの江田島の平均寿命が以外に低いのです。今、市をあげて健康寿命も平均張りします。ですから、「いきいき百歳体操」であるとか、いろんな皆様がイベントに参加していただいたら、ポイント制をして何か江田島の産物をプレゼントしようという制度も取り組んでおります。皆様方にはシルバー人材センターを通じて、就労を通じて、元気で長生き、生涯現役をぜひ目指していただきたい。私どもも一生懸命、皆様と一緒に共々手を携えて、この江田島市を「いいまち」に「より良いまち」にしていくことを改めて決意をさせていただきます。結ぶに思っています。

結びになります。江田島市シルバー人材センターの益々の御隆盛と本日御参会の皆様、そして、シルバー人材センターの会員の皆様全てが御健勝で、益々御活躍されますことを心から祈念申し上げます。皆様方への感謝と、そしてお祝いの挨拶とさせていただきます。本日は、誠にありがとうございます。



江田島市議会議員
はやし ひさみつ
林 久光

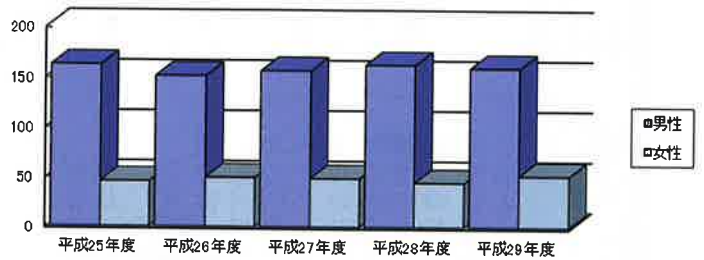
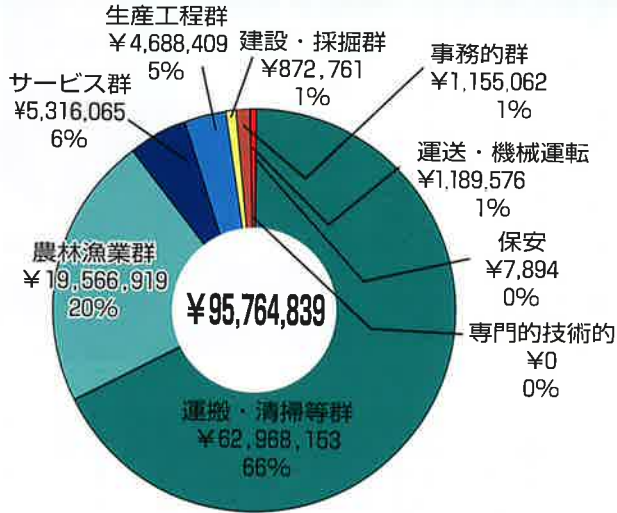
本日、ここに江田島市シルバー人材センター定時総会が盛大に挙行されるにあたり、心よりお慶び申し上げます。江田島市議会を代表して、一言ごあいさつ申し上げます。

シルバー人材センターにおかれましては、就業を通じて、高齢者の健康維持や社会参加に大いに寄与され、また、地域社会の活性化、福祉の向上にも貢献して頂いておりますことに深く敬意を表し、感謝申し上げます。さて、少子高齢化が急速に進む中、高齢者が生涯現役として、多様な形で社会参加することが求められております。このような中、活力ある長寿社会を支えるため、地域の核的な組織として、シルバー人材センターの担う役割は一層重要なものとなっております。会員の皆様方の豊かな経験、知識や能力を活かし、地域社会を支える一員として、就業や地域活動など、幅広く社会に参加・貢献して頂けるよう、市議会といたしまして、今後もシルバー人材センターの運営を、支援して参りたいと考えております。結び、江田島市シルバー人材センターのますますの御発展を祈念いたしますとともに、会員皆様方の御健勝と御多幸をお祈り申し上げます。ごあいさついたします。

会員数の推移 (単位：人)

区分	男	女	計
平成25年度	161	45	206
平成26年度	150	49	199
平成27年度	155	48	203
平成28年度	161	44	205
平成29年度	158	51	209

契約金額の内訳



ろ過池砂削取り会員



我等
はたらく
仲間たち

江田島市の飲み水を
綺麗にするために
頑張ってます

除草・伐採作業会員



気持ち良い汗を
私たちと流しませんか

宿日直会員



防災無線放送の
練習をしました

新人会員の座談会実施

3月28日(水)午後、シルバーワークプラザにおいて新人会員による座談会が行われました。その様子を次のとおり紹介します。

初めは面識の無い方達の集まりだったので、堅苦しいところもありましたが、大本委員長の司会進行と重松副理事長のサポートのもと、皆さん次第に打ち解け、和やかムードの情報交換でした。

①どんな作業をしていますか？

- ・ 市役所からの依頼の運転業務
- ・ 会社施設の清掃業務
- ・ 花の出荷作業とその手伝い
- ・ 庭木の剪定などの集草
- ・ 棧橋の待合施設清掃
- ・ 草刈り(草刈り作業の手伝い)

②入会してからの感想

- ・ 毎日ハード、でも楽しくやっている・色々なことを教えてもらった。
- ・ 良い作業に巡り合っている。
- ・ シルバーとして発注者に作業内容をどこまで求められているのか。
- ・ (かがむ作業は辛く、トイレも遠いので女性は困る。)
- ・ 班長が優しかった。
- ・ 今の清掃の仕事で充分満足し

③今後どのような作業をしたい？

- ・ 別にトラブルもなく作業している。
- ・ 車を運転できないので、自分の地区での(資格の必要がない)軽作業を希望する。

④シルバートの独自事業に案は？

- ・ シルバーカフェ・シルバークITCHEN(利益をそんなに求められないが良いと思う。)
- ・ 「空家管理」(他のシルバートは、物がなくなったりトラブルがあったらしいので対策が必要とは思いますが。)
- ・ オリブ冠作りを習ってシルバートで作業できないか。

⑤事務局への希望

- ・ 「就業開拓」すなわち営業をする。

・ 女性会員ならではの作業を増やす。
・ 「会員第一・会員目線」で、これからも今まで以上に良いシルバー人材センター創りを願っています。

入会暦2ヶ月から1年4ヶ月のフレッシュな会員さんたちの集まりで、色々な話しが聞けて大変有意義な座談会でした。



座談会に参加した会員



- 川端 国人
- 佐藤 克志
- 奥村 眞由美
- 井町 伸子
- 島本 てる子
- 中下 勇
- 中本 秀之
- 森 文江
- 丸子 美登里
- 橋本 ちずる
- (会員入会順)



講習会を開催しました!!

剪定技術の向上の 為に講習会に参加

平成30年2月7日(水)・8日(木)シルバー人材センター主催の剪定講習会が開催され、20名の参加者がありました。

講師は、好評により昨年に引き続き三次市から沼田先生をお招きしました。今年度の受講者は、実際に剪定作業を行なっている会員に限定し、講習内容は松の剪定作業に絞り、より実践的な講義を受けました。

初日は、座学で樹木の一般知識の説明を受け、午後からは、旧秋月小学校跡に移動して、校庭に植えてある松を教材に使用させて頂き、二日間には剪定実習を行いました。



普段とは違うやり方に戸惑いながらも本格的な剪定技術等有益な指導を受け、参加者は皆納得し充実した実習作業を行いました。



にぎやかに

料理講習会

シルバー人材センター料理講習会が平成30年2月21日(水)午前10時から大柿公民館で会員19名が参加して開催しました。

開催は講師として、江田島市の栄養士及び保健師をお招きし、栄養士から「えたじまん食育レシピ2万食プロジェクト」の趣旨の説

明がありました。保健師からは、血圧測定と尿検査があり、会員は測定と検査をしてもらい現在の健康状態を確認しました。

料理メニューは、「もぶり飯、野菜のマヨツペ、黒鯛ピカタソース及びみそ汁」もぶり飯は江田島市内の一部で「ごもく飯」と言っています。参加者は、栄養士指導の下、ワイワイ、ガヤガヤと楽しみながら料理を作り始めました。中には、切り方や手順を間違った班もあったようですが、上手に作りあげました。盛付も美しく、食器も料理にマッチしたものを使用するなど、各班それぞれ工夫をしていました。

黒鯛ピカタソースは、旬のチヌを使用したもので、食材と味が新鮮でした。また、もぶり飯は、最近では余り食べなくなりまして、久しぶりで「懐かしい」と言って食べる会員もいました。食塩の使用を極力少なくしており、健康にも良いメニューであると思えます。

それぞれの班で料理の感想などを述べて、楽しく健康的な料理講習会を終了しました。

なお、料理のレシピはシルバー人材センターにありますので、御希望の方は申し出て下さい。



お客様の声

十一月十三日に能美町中町の草刈りを行っていただきました吉川です。その節は大変お世話になりました。また前後の写真プリントして送っていただきごいねいありがとうございます。十一月二十八日に現地へ行ってきました。きれいにしていたでいて気持ちよくなりました。近所の皆様も喜んでおられました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

江田島市 江田島町

中央一丁目十五ー十五

江田島市シルバー人材センター内

東京都

吉川 奈知子

互助会だより

江田島市力キ祭に出店して

平成30年2月4日(日)小用みなと公園で開催された江田島市力キ祭に、約10名の互助会員が出店者として参加しました。

販売したのは、竹炭製品・うどん・豚汁・綿菓子です。当日は、小雪が舞うほどの厳しい寒さだったこともあり、温かいうどんと豚汁は瞬く間に売れていきました。子供達には、綿菓子が人気で、嬉しそうに食べていました。

女性部の皆さんの協力でした。仕込みができていたことと、当日参加したメンバーのチームワークで、大盛況の中でも余りお待たせすることもなく無事販売することができました。

完売後にも多くのお客様が来られ、ありがたいやら申し訳ないやら。来年は、さらにパワーアップして参加できるとよいと思います。

花見会に参加して

平成30年4月6日(金)小雨の中、グランドゴルフ準備完了後も雨足が強まり、残念ながら中止になりました。楽しみにしていた参加者のためにシルバー人材センター所内の通路で、一人2打の「ホールインワン賞」を競い、見事2名の方「津田さん・平崎さん」がゲットし、雨天中止のなか楽しいひとときを過ごしました。

親睦会では、明岳市長様を迎えました。和やかな雰囲気の中、抽選会では「1等賞がほしい」と、大きな声でアピールした人が、見事米5kgを手にしました。これには皆さんも、ビックリ！楽しく有意義な1日を過ごしました。

なお、今回の行事に当たり準備、その他、御協力して頂きました皆様に大変感謝申し上げます。



盆灯籠の注文受付中!

シルバー人材センターでは、盆灯籠の注文を次のとおり受け付けています。

注文本数 一二〇〇本

(目標に達したら締め切ります。)

販売価格 三百五十円(一本)

受付時間 平日 八時三十分から十七時まで

申込先 (公社)江田島市シルバー人材センター

電話 四二一五二一一

※灯籠は事務所に取りにきてください。配達はできません。



(公社)江田島市シルバー人材センター 互助会新役員

5月30日(水)江田島コミュニティセンターで開催された互助会総会において、次の方々が役員に選出されました。これから2年間よろしくお願ひします。

会長	土佐岡忠弘 (江田島町)
副会長	小河淑文 (江田島町)
幹事	溝口弘志 (能美町)
幹事	澤岡邦恵 (大柿町)
幹事	谷本正行 (沖美町)
幹事	重松鈴子 (大柿町)
監査	益村守範 (沖美町)
監査	大村正光 (江田島町)

広報委員名簿

委員長	大本 哲朗
副委員長	條島 康代
委員	鮎野 正彦
委員	上田 豪
委員	澤岡 邦恵
委員	土手 光洋
委員	福島 千利
理事	田口 宜久
副理事長	重松 鈴子

シルバー人材センターのしくみ

シルバー人材センター

仕事の受注・契約

いつでもどこからでもインターネットによる仕事の発注もお受けします。

シルバーしごとネット

<http://shigoto.sjc.ne.jp>



臨時的・短期的仕事の受注契約内容の履行



仕事の発注(契約書の作成) 契約金の支払い

発注者

仕事を頼みたい方 (企業・家庭・公共団体等)



お仕事を頼みたい方

仕事の発注にあたって

- 手軽に電話でお申し込みになれます。
- ご相談、お見積りのうえ、センターが契約を結びますので、会員の就業については、すべてセンターにお任せいただけます。
- 請負・委任によってセンターが仕事をお引き受けし、責任をもって完成(遂行)いたします。
- 収益を目的としないので、一般的に割安です。
- 公益的・公共的団体なので安心です。
- 請負または委任になじまない仕事(雇用)は労働者派遣事業(シルバー派遣事業)をご利用ください。

発注者の方へ

会員の働き方

- 法律上、会員の就業は、依頼者と雇用関係を発生させるにはならないこととなっています。
- 会員は、臨時的・短期的に就業することとなっていますので、交代で働きます。
- 依頼者からの仕事の説明は受けませんが、指揮命令は受けません。
- 契約事項にない仕事は、原則としていたしません。

安全の配慮 シルバー保険

- 高齢者の安全に配慮して、危険・有害な仕事は、お引き受けいたしません。
- 会員の就業は、雇用ではありませんので、万一、就業中の事故が発生した場合は、シルバー保険で対応いたします。

魅力あるシルバー人材センターを目指して

会員(派遣労働者)

- 派遣就業を希望するシルバー人材センター会員は派遣労働会員として登録します。
- 派遣労働登録会員はシルバー人材センターと労働契約を結び、労働契約に基づき就業します。
- 就業の範囲は次のとおりです。

臨時的かつ短期的な就業(月10日程度)

又は

その他の軽易な業務に係る就業(週20時間程度)

- 派遣先の指揮命令を受けて就業します。
- 働いた対価は、シルバー人材センターから「賃金」として支払います。
- 労災保険の適用はありますが、社会保険(健康保険、厚生年金保険)及び雇用保険の適用はありません。

シルバー派遣事業のしくみ



事業主(派遣先)

- 働く意欲のある経験豊かな会員を派遣します。対応できる会員がいない場合は、派遣出来ない場合もあります。
- 危険、有害と判断される業務には応じられません。
- 一契約の契約最長期間は、原則一年になります。
- 派遣できる業務には、適用除外業務*があります。
- 派遣労働会員は、派遣先の指揮命令を受けて業務にあたります。
- 派遣労働会員は、臨時的かつ短期的な就業となっていますので、交代で働くことで、派遣先就業時間で対応が可能となります。
- 事前の面接や履歴書の送付の要請等会員を特定する行為は労働者派遣法により禁止されています。
- 派遣利用料金はシルバー人材センターにお支払いいただけます。
- 指揮命令により生じた損害は、派遣先が賠償責任を負います。
- 60歳以上の派遣労働者については、派遣受入期間の制限がありません。

*労働者派遣法に抵触する港湾運送業務、建設業務、警備業務、病院等における医療関係業務への派遣は出来ません。

